様式４

令和　　年　　月　　日

山形広域環境事務組合　管理者　あて

**秘 密 保 持 誓 約 書**

エネルギー回収施設余剰電力の売却事業（以下「本事業」という。）に係る公募型プロポーザル参加に当たり、秘密保持に関する以下の事項を遵守することを誓約いたします。

１　この誓約でいう秘密とは、文書、口頭その他の方法によることを問わず、山形広域環境事務組合が秘密として指定した上で開示される本事業の仕様書等の情報で、公には入手できない情報をいい、第三者に開示又は漏洩しないこと。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りではありません。

（１）開示された時点で、既に公知となっていた情報

（２）開示された後、責によらず公知となった情報

（３）開示された時点で、既に保有していた情報

（４）開示された後、第三者から秘密保持義務を負うことなく適法に取得した情報

（５）正当な権限を有する第三者から開示を要請された情報

２　厳に秘密を保持するものとし、山形広域環境事務組合の書面による事前の承認なくして、第三者（役員及び従業員並びに業務を委託する事業者並びに弁護士、公認会計士、税理士その他の顧問契約をしている助言者を除く。）に対して、秘密を開示しないこと。

３　山形広域環境事務組合の書面による事前の承認なくして、秘密が記録された文書及び電磁的記録を複製しないこと。

４　秘密が漏洩することがないよう、山形広域環境事務組合から開示された秘密が記録された文書及び電磁的記録並びに山形広域環境事務組合の事前の承認を得て作成した複製物（以下「秘密情報」という。）を施錠可能な場所への保管等適切な措置を講じること。

５　本事業の目的の範囲内で役員及び従業員並びに業務を委託する事業者並びに弁護士、公認会計士、税理士その他の顧問契約をしている助言者に対して秘密を開示するときは、これらの者に対しても秘密を保持すること。

６　秘密を本事業のために必要な限りにおいて利用するものとし、本事業以外の目的に一切利用しないこと。

７　本事業の終了日又は山形広域環境事務組合から請求があったときは、秘密情報を速やかに廃棄又は山形広域環境事務組合に返還すること。

８　本誓約に定める秘密保持及び利用制限に関する義務は、各秘密の開示を受けた日から発生し、秘密情報の返還後も有効に存続すること。

９　この誓約に違反したときは、違反状態の改善の義務を負うこと。

１０　秘密を外部に開示又は漏洩したときは、これに起因する山形広域環境事務組合又は第三者の損害の賠償の責に応じること。

１１　信義を重んじ、誠実にこの誓約を遵守すること。

令和　　年　　月　　日

住所又は

事業所所在地

事業者名（法人名）

代表者　印

代表者氏名